

心ふれあい SA 吹田通信 第 100 号

発行 SA 吹田事務局 〒564-0032 吹田市内本町3丁目3番33号 TEL 06-6382-1872
ホームページ <http://sa-renkyo.sakura.ne.jp/active/suita/index.htm>



祝辞

SA吹田通信100号達成!!

心ふれあい SA 吹田通信 100 号記念

元会長 武内 信憲

SA 吹田通信の 100 号記念おめでとうございます。第 1 号発刊当時から吹田では諸先輩方によるいくつかのおもちゃづくりや歌体操グループや国際交流活動などが活発に行われていました。そのような中で各修了年度や各クラスや各グループを超えたタテとヨコの会員同士の交流やつながりをより深めようということで会報を発行することになりました。

毎月の原稿は各グループに活動の報告を依頼していました。会員の情報をより広く集めようということで各年度毎に原稿依頼をしたり、各グループ毎に順番に投稿を依頼したこともありました。会報配布については、現在の市内 4 ブロックの基本はすでに整っていて、ブロック毎に会報を持ち帰りそれぞれのブロック内に個別に配布をしました。

SA 吹田は従来の会員と新しい会員がともに継続しているのが吹田の良いところだと思います。シルバーアドバイザーコースは現在 N P O 法人大阪府高齢者大学校に引き継がれ、来年 4 月から始まる第 4 期の講座の検討が進められています。吹田地区からの多くの方が受講されることを願っています。



上は 2003 年 6 月創刊号



祝辞

SA 吹田通信 ありがとう

前会長 小川 忠夫

SA 吹田通信 100 号 発刊おめでとうございます。先人の英断とご努力のおかげで、ここに SA 吹田通信の発刊が 100 号に至った事に感謝と敬意を表します。心ふれあい SA 吹田の活動にとって、この広報誌の重要性は他に比較するものが無いほどであり、その存在感は大きいと思っています。

SA 吹田も現在 150 名の会員を擁する大きな組織となっていますが、会員全員が行動をもって活動をするという事ではありません。体調やいろいろな都合で実際には活動できない会員の方々も多いのではないで

しょうか。その方々にも支えていただいて、SA 吹田の活動が成り立っていると思っています。

普段、あまり活動ができなくても、何らかの形でつながっており、都合がついて活動に参加できるようになった時に、すぐに行動するためには、この SA 吹田通信からの情報が欠かせないと思います。

SA 吹田通信さん SA 吹田の活動をしっかり支えてくれてありがとう
この SA 吹田通信を継続発刊することは、大変な努力がいると思いますが、活動発展のためにどうか頑張ってください。



祝辞

会員相互の連携を歴史に残す

会長 金馬 弘昌

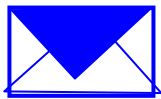
吹田通信 100 号達成、おめでとうございます。創刊当初の産みの苦しみの時代から今日読み易い内容豊かな最近号まで、記事作成編集にご努力頂いた各時代の方々にお礼申し上げます。初期の各号を拝見しますと、活動報告等、自分の信念を込めて書いておられるので、熱意と説得力を感じます。最近号は編集技術等の向上もあり内容・色彩等随分読み易くなっています。

今日の 100 号発刊までの道程は寄稿頂いた方々は勿論、ご苦労頂いた編集者のご尽

力のお蔭です。

通信の配布は各ブロックのお方にお世話をかけています。昨今は会員高齢化などの諸事情もあり、ブロック内で充分配布できない場合には、遠隔地よりご協力を頂く等、お世話を頂く方々のご苦勞も会報を支えています。

今後、後継会員に歴史を残すためにも、ご協力をお願い致します。そのためには、SA 吹田の活動のより活発化と会員相互の一層の連携を、図りたく思います。



高齢者疑似体験の中学生から感想文

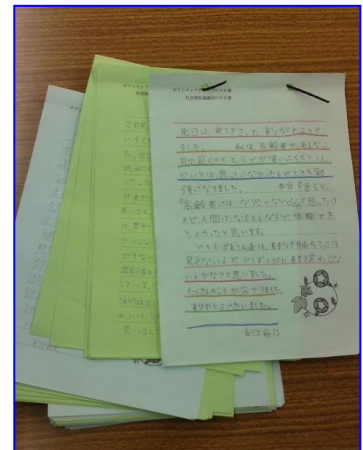
うち 2 通を紹介 原文のまま

山田東中学校 1 年生

- ① 先日は来て下さって有難うございます。私は高齢者があんなに目が見えにくく手が使いにくくてしんどいとは思っていませんでしたのでとても勉強になりました。本当を言うと「高齢者にはなりたくない!!」と思ったけれど人間は高齢者になるものなので体験できてよかったですと思います。でもおばあさんたちは、あまり不自由そうにはみえないので少しずつだと、あまり変わらないかな?と思いました。多くさんのことが分かりました。有難うございました。A.Y

- ② この前、高齢者疑似体験をする時に、いろいろと教えてくれて有難うございました。

高齢者疑似体験では新聞の文字も読みにくかったし、色を見分けるのも難しかったです。歩くのはまだ簡単だったけれど、もし段差とかがあったら歩きづらかったです。紙に文字を書く時は丁寧には書きにくかったです。飲み物を飲むときもコップに水を入れたけれどそこから飲むことが出来なくて左手を使いました。高齢者の方は、こんなに苦勞をしているのだと初めて分かりました。これからはおじいちゃんやおばあちゃんが困っていたら助けてあげようと思いました。Y.Y



お知らせ

次の行事が決まっています。

SA 連協北ブロック歌体操交流会

千里市民センター（南千里駅すぐ） 11 月 25 日(金)

午後 13:00~15:45

見学でも結構です時間の都合つく方、是非 お立ち寄り下さい



おもちゃ部会

第 29 回よっといで祭りに参加**千里南公園 「こどもわくわく広場」**

平成 23 年 9 月 18 日 日曜日 午前 10 時～午後 3 時 30 分

高大 2 期 安田勝廣

9 月 18 日恒例の「よっといで祭り」が快晴の中、千里南公園で開催されました。我々 SA 吹田おもちゃ部会は「こどもわくわく広場」の手づくりおもちゃ催事場でテント 3 張りの下 30 名の精鋭スタッフで子どもたちを迎えました。朝一番のお客の出足はやや遅かったようですが 11 時ころから家族連れのお客が増え始めお昼の時間になっても客足が途絶えず食事が 1 時、2 時になってしまうスタッフもあり、また閉会時間を過ぎても順番待ちの子ども達がまだ残っている状況でした。今回、出展おもちゃは従来の完成度の高い作品にくわえオリジナ

リティな作品がいくつか見られおもちゃ世界の流れが感じられました。

青空にいきおいよく飛ぶもの、声の出る飛ぶ鳥、無段階に色の変わるコマ、新たな動力による飛行体など意外なエコ素材による発展に期待をいだかせました。テントに立ち寄ってくれた子どもたちファミリーの方々も十分に満足をして帰っていただいたと感じます。早朝から準備にあたられたスタッフ、後片付けに協力していただいた方々、また今回のイベントの企画、連絡、準備のすべてにご苦勞をかけましたおもちゃ部会長笹原様に感謝をしたいと思います。

**▼災害に備えて▼講演と実技**

福祉部会 & 歌体操市民塾共催

～長尾清子先生に学ぶ～**参加者に緊急呼び笛**

地震や大雨が起こったら

あなたは何をしますか？

外出中・エレベーターの中で・家の中で！災害はいつ来るかわかりません。備えあれば憂いなし！です。

誰でも関心のある方参加OKです。

お友達もお誘いください

日時 11月11日(金)午後1時半～4時まで

場所 メイシアター 集会室(1F)

テーマ 災害に備えて

実技指導・身近にあるものを使って

講師 長尾清子先生 助手:ながお会の方々

問い合わせ

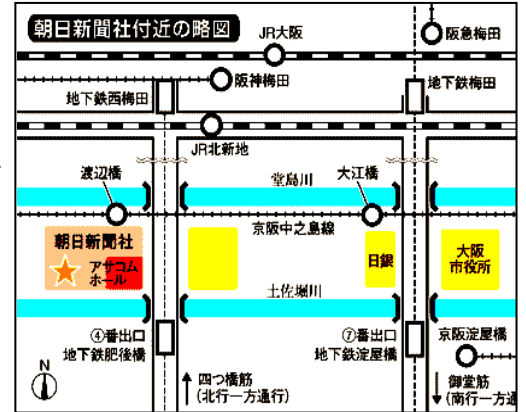
三好桂子 ☎06-6831-8423

加藤昌子 ☎06-6385-6477

朝日新聞大阪本社見学実施要項

企画・ブロック部会

日時 平成23年12月7日(水) 13:30~14:50
場所 朝日新聞大阪本社 大阪市北区中之島3丁目2番4号
募集定員 30名 (先着順)
集合場所 朝日新聞大阪本社アサコムホール前 13:15
 地下鉄四つ橋線肥後橋駅4番出口から徒歩3分
 JR大阪駅から徒歩15分
見学コース 記念撮影→ビデオ観賞→編集局→給紙コーナー



→発送部→輪転機 写真は見学記念新聞に掲載して終了時に個人に記念として貰えます。

参加申し込みは 吉川(06-6878-4966)まで

～ 心ふれあい SA 吹田通信「活動予定欄」掲載について ～ 広報部より ～
 各グループ皆さんの活動予定は 毎号最終ページに掲載しております。出来るだけ多く掲載の方向で進めています。紙面スペースの都合と公平性の点から 今後は下記の基準で掲載いたしますのでご承知おきください。

- 1、心ふれあい SA 吹田の行事や心ふれあい SA 吹田が協力・支援する活動。
- 2、各部長の承認を得た活動 (それを広報部に連絡していただく)。
- 3、広く呼びかけ その活動にひとりでも多く参加して欲しい活動。(役員会の承認要)

※ HP で参加を呼びかけたい場合は、HP 担当まで連絡してください。

心ふれあい SA 吹田役員会議

10月20日(月)	13:30~15:30	おもちゃ部会	笹原 義正	市民協働学習センター
10月14日(金)	9:00~12:00	役員会議	金馬 弘昌	メシアター
10月17日(月)	10:00~12:00	歌体操部会	加藤 昌子	メシアター

大阪府 SA 連協 理事会 10月6日(木) 大阪ボランティア協会 3階 会議室

新入会員紹介

敬称略

菊地 富士枝

吹田市竹見台 4-1 B 10-302

第二ブロック



会員数 計 149 人

— 編集後記 —

今月号は区切りの 100 号でしたが、記事も少なくいつもの 4 ページになり、カラー印刷は断念しました。

記事を募集しています。活動での話題がありましたらご投稿下さい。 編集 藤川